



まちひと百景

「農作業安全ポスターデザインコンテスト」 で農林水産大臣賞を受賞！

令和2年度「農作業安全ポスターデザインコンテスト」で町内の酪農家の伊藤沙智恵さんが最高賞となる農林水産大臣賞を受賞した。

本来であれば東京で農林水産大臣からの授与であったが、新型コロナウイルス感染予防のため農林水産省北海道農政事務所長より町長室にて授与式が行われた。

伊藤さんは「母も過去に農林水産大臣賞を受賞したことがあり思い入れのあるコンテストで大変うれしい、余白に確認事項を書き足して活用してほしい。」と語った。

- シリーズ苫前商業高等学校 ほか… 2
- 古丹別小学校「1日防災学校」ほか… 3
- 下水道に関する注意喚起とお願い ほか… 4
- 町健全化判断比率及び資金不足比率… 5
- 健康ばんざい… 6
- 地域包括ケアだより… 7
- 国民健康保険ガイド… 8
- 国民年金 ほか… 9
- 学びの広場… 10
- 住まいる情報… 11～13
- 中学生ギャラリー… 14



まちの人口

人口 / 3,003人 (男 / 1,450人 : 女 / 1,553人)
世帯数 / 1,512世帯 (9月30日現在)

地域で守り育てよう 私たちの苫前商業高等学校

「苫商に来て」

北海道苫前商業高等学校 1年 水谷 綜太

私は、苫前商業高校に入学して良かったです。

学校生活は、勉強や検定の取得だけではなく、上級生たちと仲良く楽しく過ごさせています。

私が中学生の時、苫前商業高校は、自分よりも勉強が苦手な人や、落ち着いていなく、学校になじめない生徒がたくさんいる学校だと思っていましたが、半年を過ぎて、自分より勉強や運動ができる人、とても優しいクラスメイトや先輩がいるということを実感しました。

この学校に来て、よかったと思うことは、普通科高校と違い、商業科目の勉強を重点的にできることです。目標を持つことができ、毎日、積み重ねて、検定試験に向けて頑張りたいです。そして、数学や世界史などの普通科目でも先生たちが親身になって教えてくれます。

生徒総会で要望としてあげていた「休み時間の携帯電話の使用」について、審議され9月から使えるようになりました。生徒でルールを考え、一人一人がそのルールを守ることで使用しています。校訓である「自主自律」を考えることができています。

先輩たちとも仲良く、いつも楽しい学校生活を送っています。

これから、検定に向けて商業科目の勉強を毎日頑張りがら、クラスメイトと楽しく仲良く過ごしていきたいです。



「留萌管内体験入学」



参加した生徒からは「楽しい。資格の数が多い」など感想を述べていた。

藤田校長は「小規模な人数の学校だが、いろいろな資格の取得や商業科の内容について知ってほしい」と呼びかけた。

在校生による学校紹介や説明の後、グループに分かれ情報処理や簿記などの商業科などの体験授業を受けた。

9月4日(金)、5日(土)に苫前商業高等学校(藤田和秀校長)の体験入学が開かれ、苫前、古丹別中学校をはじめ留萌管内の中学3年生や保護者など約30名が参加した。

秋の運動会 ～ 認定苫前こども園・苫前小学校 ～



9月5日(土)
苫前小学校



8月31日(月)
認定苫前こども園

小学生舞台鑑賞事業「嵐の夜に」



終演後は、演劇に関わる色々な仕事について聞いたり、手でコミュニケーションをとったり、演劇に関するワークショップが行われ、これから行われる学芸会にも役立つ内容となった。

嵐の夜にヤギのメイが山小屋に避難し、そこへオオカミのガブも避難してきた。真つ暗な闇の中お互いの正体を知らずに意気投合、再び会う約束をする友情物語。

8月31日(月) 苫前町公民館にて小学生舞台鑑賞事業、劇団さつぽろのミュージカル「あらしのよるに」が公演され、苫前小学校、古丹別小学校の児童、引率教諭を含め約150名が観賞した。

1日防災学校 ～ 古丹別小学校 ～



「大きな地震は明日来るかも知れない、家族みんなでも避難するかも話し合っ
てほしい」と呼びかけた。

旭川地方気象台の向井地
震災波防災官から地震と津
波の危険についての講話や
「北海道シエイクアウト」
を授業中に実施し避難行動
の訓練をしたほか、町総務
財政課職員による避難所体
験では新聞紙スリッパ作
り、段ボールベッドや防災
備蓄品の紹介、災害時の炊
飯体験や試食を行った。

9月1日(火)古丹別小
学校(石田正樹校長)全校
児童による1日防災学校が
行われ、講話や体験を通し
て災害から「命を守る行動」
を学んだ。

学社融合事業「くま獅子舞体験」～ 苫前小学校3年生 ～



その後、くま獅子舞と罷
事件の紙芝居をDVDで鑑
賞し、太鼓や獅子頭の体験
では、太鼓のリズムに戸惑
う児童や歴代の獅子頭3台
をまじかにして「重たい」
「リアル」という声があち
らこちらから上がってい
た。

9月7日(月)苫前小学
校(本間博樹校長)で3年
生12人を対象とした地域の
文化を学ぶ学習として学社
融合事業「くま獅子舞体験」
が行われた。

講師は町くま獅子保存会
の花井秀昭会長、松浦有恒
さんの2人が務め、同保存
会設立の経緯や活動の内容
などをわかりやすく説明し
た。

青空のなか古丹別市街地を疾走 ～第43回苫前町民マラソン大会～



9月13日(日)苫前町体育協
会(古村育夫会長)主催の第43
回苫前町民マラソン大会が公民
館周辺で、親子の部をはじめ新
設された駅伝の部の14部門に約
100名が出場した。

この日は曇りの予報であった
が、本番ではまずまずの天候状
況で実施された。

今年には各部門のスタートの分
散や閉会式の省略による感染対
策のもと行われ、親子の部では
ゴール前で子どもが親を待つて
のゴールや羽幌警察署職員が交
通安全ののほりを持って走った
り、参加者それぞれのペースで
沿道の声援を受けゴールを目指
していた。

結果は次のとおり。
(各部門の第1位のみを掲載)

種目	部門	氏名	タイム	種目	部門	氏名	タイム
1 km	親子の部	上田采弥・卓司	5' 19"	3 km	中学生女子の部	西 胡春	12' 55"
	小学1・2年男子の部	佐々木 美糸	4' 09"		一般女子の部	明石 しずか	18' 42"
	小学1・2年女子の部	斉藤 葵	5' 26"		一般男子の部	伊藤 徳騎	13' 29"
2 km	小学3・4年男子の部	葛西 峻平	9' 06"		駅伝の部	白府叶大・斉藤 蓮・瀬川天夢	9' 58"
	小学3・4年女子の部	仁木 颯南	9' 26"	中学生男子の部	阿部 隼也	23' 13"	
	小学5・6年女子の部	大西 麗桜	8' 58"	一般女子の部	葛西 幸英	27' 48"	
3 km	小学5・6年男子の部	清水 陽也	13' 07"	一般男子の部	柳澤 匡輝	20' 50"	

「とままえメロン」プレゼントに喜びの声 ～苫前町農業協同組合～



9月16、17日及び20日に
明治神宮球場でのヤクルト
スワローズ戦の観戦者を対
象に「とままえメロン」計
1万個をプレゼントするイ
ベントをヤクルト球団の協
力を得て苫前町農業協同組
合(松原幸博代表理事組合
長)が行った。

農林水産省の「#元気頂
きますプロジェクト」を活
用し町もバックアップして
行われたもので、応募者な
どがSNSを中心に反響の
声が多く発信されている。
また、9月26、27日には、
北るもい漁業協同組合と町
もタイアップをしてサッポ
ロフアクトリーでも2千5
百個をプレゼント。福士町
長も参加をし、苫前町の農
水産物の美味しさを知って
もらうイベントとなった。

苦前町が実施する、国からの

『新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金』

活用事業（第4弾）

感染予防対策にマスクを全戸配布します！

新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、今冬のインフルエンザの流行期と重なることが予想されることから、町内全戸へ使い捨てマスクを配布します。

- ・配布時期：11月中を予定
- ・配布方法：各町内会の協力により配布 ※手指消毒用ジェル配布時と同様
- ・配布枚数：1世帯に対し100枚

■詳しくは保健福祉課 ☎64-2215

上記事業のほか第4弾の対策事業として次の事業を臨時交付金を活用して行っています。

- ・町内医療機関診療体制維持継続支援事業
- ・町内介護関係事業者感染症対策支援事業
- ・農業経営維持対策支援事業
- ・水産物供給力強化対策事業
- ・感染症予防対策事業（避難所、救急車、医療、乳児検診、社会教育施設用）
- ・新日本海地域交流センター支援金

■詳しくは 総合政策室 ☎64-2212

地域社会貢献事業

まちの施設を整備していただきました

東川町内会館の看板補修・草刈り ～(株)東北建設～

古丹別川大規模特定河川工事（補正・明許）2工区を実施している株式会社東北建設（小島英人代表取締役）が9月14日（月）～17日（木）に強風により倒壊した東川町内会館の看板の補修と会館前の草刈りを地域社会貢献事業として実施していただきました。

ありがとうございました。



苦前町第9号墓地（東川）取り付け道路の砂利敷作業 ～萌州建設(株)～



古丹別川大規模特定河川工事（補正・明許）1工区を実施している萌州建設株式会社（畑中修平代表取締役）が9月16日（水）に苦前町第9号墓地取り付け道路の砂利敷作業を地域社会貢献事業として実施していただきました。

ありがとうございました。

下水道への異物混入に関する注意喚起とお願い

私たちの家庭や事業所から出る汚水が、下水処理場に行くまで、いくつかのマンホールポンプを経由していますが、異物が混入されるとポンプの故障を招いてしまいます。

マンホールポンプが停止すると、マンホールから汚水があふれるとともに、接続しているお宅の排水口から汚水が逆流する恐れがあります。また、復旧までに多くの労力や費用がかかり、道路の通行にまで支障を生じることもあります。

このような事態を招かないために、次の物は決して下水道に流さないでください。

- 水に溶けない紙（紙おむつ、水に溶けないウエットティッシュなど）や布（下着、タオル、ハンカチなど）→ポンプに絡まって故障を招く原因となります。
- 食べ物のくず・油→ポンプを詰まらせ、悪臭の原因となります。
- 危険物（ガソリンや灯油、シンナー、農薬など）→爆発を起こす危険性があります。
また、汚水の浄化に必要な微生物を死滅させ、汚水処理に悪影響を及ぼします。



「下水道は何をしても大丈夫」なものではありません。一人一人が気を付けて大切に使いましょう。

■問合せ先：建設課 ☎64-2315

苫前町の健全化判断比率及び資金不足比率を公表します

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定により、本町の令和元年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について、次のとおり公表いたします。



健全化判断比率

各地方公共団体の財政状況を判断する基準として、次の4つの比率が設けられています。

(単位：%)



	健全化判断比率		早期健全化基準	財政再生基準
	R元比率	前年度比率		
実質赤字比率	-	-	15.00	20.00
連結実質赤字比率	-	-	20.00	40.00
実質公債費比率	11.4	11.2	25.0	35.0
将来負担比率	-	-	350.0	

(注) 実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合及び実質公債費比率又は将来負担比率が算定されない場合、健全化判断比率は「-」で表示

令和元年度の比率を見ても「早期健全化」「財政再生」の両基準を下回っていることから、健全な財政運営が行われていることが、わかりますね

【文中の用語解説】

- ・ **実質赤字比率** = 一般会計等における実質赤字が標準財政規模に対してどれくらいの割合になっているかを表した比率です。
 - ・ **連結実質赤字比率** = すべての会計を対象とした実質赤字(又は資金の不足額)の標準財政規模に対する比率です。
 - ・ **実質公債費比率 (3ヶ年平均)** = 収入のうち、どのくらいの割合を借金返済に充てているかを表した比率です。
- ※ 当該比率が18%以上の市町村が地方債(借金)を借り入れる場合、都道府県知事の許可が必要となります。
- ・ **将来負担比率** = 一般会計等が将来負担すべき実質的な負債が標準財政規模に対してどれくらいの割合になっているかを表した比率です。

資金不足比率

公営企業ごとの財政状況を判断する基準として設けられたもので、一定の基準を超えると経営健全化計画の策定が義務づけられます。

(単位：%)

	(R元)資金不足比率	(H30)資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	-	-	20.0
下水道事業特別会計	-	-	
風力発電事業特別会計	-	-	

(注) 資金不足額がない場合、資金不足の比率は「-」で表示



【文中の用語解説】

- ・ **資金不足比率** = 公営企業ごとの資金不足(=赤字)がその公営企業の事業規模に対してどのくらいの割合になっているかを表した比率です。

上記の表を見てもいずれの比率も国の基準をクリアしており、苫前町の財政は十分に健全性が保たれています。

「簡易水道事業」「下水道事業」「風力発電事業」の3事業とも資金不足がなく、「-」で表示されているので、健全な経営がされていることがわかりますね

★主任介護支援専門員からの情報提供★

本年7月号に続き、今回は町内在住のAさんからの住宅改修相談を例に上げて、御紹介します。

問い：町内在住のAさんから「お風呂へ入るのに掴まるところがなく、浴槽の中も深いので入るのが怖いです。住宅改修でどうにかありませんか？」という相談がありました。Aさんは、自宅内でも転倒しているそうです。

答え：まず、担当のケアマネジャーが利用する人や家族の意向を聞き取り、自宅の環境や利用する人の歩行状態、入浴方法（浴室内の移動や出入りを確認）等を確認し、安全に入浴するために必要と思われる箇所を提案します。住宅改修内容について合意を得たら、住宅改修業者（大工さん等）へ連絡し、住宅改修箇所を詳細に相談（手すり設置の場合は、長さや位置、高さ等）し、見積もりを依頼します。

工事前の確認申請が必要なため、担当のケアマネジャーが住宅改修に関わる書類を作成（手すり取り付け予定の写真（日付入り）、なぜ手すりが必要なかの理由書、取り付け箇所の申請書類）、見積もりは御本人・御家族に確認後、上記の書類と併せて役場へ提出します。

町が申請内容を審査し承認（不承認）の決定を利用者に通知します。承認の通知後に改修の施工が行われます。

このケースは、手すりの取り付けのほか、転倒の危険があるので住宅改修と併せ、福祉用具購入費の支給制度も利用し、浴槽縁に浴槽手すり、浴槽が深いので浴槽台、洗い場には立ち上がりや膝の負担を軽減できるようにシャワーチェアを購入しました。

このように、介護保険での福祉用具の購入と住宅改修を併せて活用することで、安全を確保しました。

改修前



改修後



※実際の写真には日付が入っていますが、今回は消しています。

住宅改修後は、工事終了後の写真（日付入り）を役場へ提出しました。

住宅改修について、介護保険のサービス利用をしている方は、担当のケアマネジャーに御相談下さい。担当のケアマネジャーがいない方は、苫前町地域包括支援センターへ連絡ください。

◆事業のお知らせ◆

11月5日（木）の寿いきいき教室は、体力測定の実施予定です。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、「通いの場」等が中止となっていることから、体力が維持できているかの確認を含めて、実施したいと考えております。

お問い合わせ 苫前町地域包括支援センター ☎ 64-2215